



THE Y'S MEN'S CLUB OF



Osaka-Kawachi

2007年3月報

Vol 377

2006~2007年度【主 題】

クラブ主題 「すべての活動は EMC に続く」

阪和部主題 「この先を見よう!!」 広野にワイズの旗を立てよ!

西日本区主題 「一人はみんなのために、みんなは一人のために」

One for all、all for one

アジア主題 「Participation and Inspiration」 参画、そして感動を!

国際主題 「Active Participation with Love」 愛をもって積極参加

望月 強

田中惟介 (大阪河内クラブ)

森本榮三 (大阪高槻クラブ)

Lee Joo-Min(韓国)

Choi Han-ki (韓国)

【今月の聖句】 コロサイの信徒への手紙 3章 12~13節

あなた方は、神に選ばれ、聖なる者とされ、愛されているのですから、憐れみの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身につけなさい。互いに忍び合い、責めるべきことがあっても、赦し合いなさい。

~ 自分が神に選ばれて聖なる者にされた、という実感があってもなくても、心掛けるべき徳目として受け入れよう ~

「母」

芳澤伸之



私には77歳になる母親がおります。趣味は大正琴(琴名流)。すばらしい先生に巡り会い、楽しみながら、もう20年近くになります。毎年春には、大阪サンケイホール・国立文楽劇場での演奏会。秋には東大阪市の文化祭の一端として、市民会館での発表会。時にはあちこちの老人ホームでのボランティア演奏。何歳になっても不安と嬉しさをときめかせながら続けております。

昨年暮れの出来事です。東大阪市民会館での発表会出演のため出掛けた日の出来事は、母にとって今までにない思い出に残る一日となったようです。普段は住まいの枚方市駅より「特急」か「急行」を利用しているのですが、どうしたことがその日に限って「普通電車」に乗ってしまい、座席を求めて座ったところ、隣に居合わせた女子高生から不安そうに話しかけられたようです。

早朝、鳥取県から大阪国際大学を受験に来たのですが電車を乗り違えてしまい、試験に間に合わないとのこと。大和田駅で下車してタクシーを飛ばしてもギリギリの時間。電車の中ではおいおいと泣きじゃくり、ハンカチを探しても見当たらない様子。母がハンカチを持たせましたところ、お礼にと携帯に付けていたビーズ飾りを母に手渡したそうです。駅に着くや彼女の手を引っ張りながら、タクシーの運転手さんに事情を説明し大学へ急行させたようです。

その日の演奏会は、女子高生の事が気になり、「何故あの時自分も一緒にタクシーに乗り込まなかったのか」と悔やまれ、自分の演奏が全く出来なかった様子。彼女から頂いたビーズ飾りを握り締め、入試が無事に落ち着いてできますようにと祈りの一日だったようです。お互いに名乗らず、ただただ心配で翌日、学校へ電話しお聞きしたところ全員欠席もなく試験を受けられたとの事でした。

奇しくも、その日は母の「77歳」「喜寿」の「誕生日」だったのです。思えば十数年前に大病を患い新しい生命を頂き、家族、兄弟の絆、そして大正琴との出会いで知ったお友達に励まされ、ここまでやってきた母を誇りに思います。

二週間後、母の元へ大学から礼状が届きました。「前文略 先日はお忙しいところ本学受験生のためにご親切な対応をいただき誠にありがとうございました。毎年、交通機関の乗り間違いにより遅刻をする受験生が発生しており、今回も貴方のご対応がなければ、受験生に支障が生じていたことと存じます。お蔭様をもちまして、入学選考については無事終了することができました。当該受験生については、来年4月の入学式に短期大学部にお迎えできることになりそうです。」

3月例会プログラム

3月15日(木) サンホーム

	司会	初田 稔君
開会点鐘		望月 会長
ワイズソング		— 同
聖句朗読		宮本桂子君
ゲスト&ビジター紹介		司会者
会長の時間		望月 会長
インフォメーション		各 担当
食前感謝		佐古至弘君
食事・歓談		— 同

ゲストスピーチ 橋崎良治氏

若者たちの参画を

求めるために

誕生・結婚祝		望月 会長
にこにこアワー		藤井君・岩坂君
YMCAの歌		— 同
閉会挨拶・点鐘		丸尾副会長

会 員 数	23名	ゲスト&ビジター	4名	2月度BFポイント	書き損じハガキ	にこにこファンド
(広義&メネット会員)	1名	メネット&コメント	2名	現金	4,180円	2月分
会 員 出 席 者	19名	例 会 出 席 者	25名	累計	0円	21,850円
メークアップ	2名	役 員 会 出 席 者	11名	切手	320pt	累 計
2月の出席率	91.3%	2月の全出席者	36名	累計	40,000pt	累 計
					0円	131,419円

2月例会報告

--サンホーム 6階 --

2007年2月15日(木)18:30~21:00

記録 正野忠之

出席者(敬称略)

メン 新本・佐古・大谷・丸尾・望月・芳澤・尾北・藤井・横田・田中・山内・中野・伊藤・鈴木・岩坂・初田・増石・宮本・正野・

メネット 望月・伊藤・

ゲスト&ビジター

今井利子(なかましま) 松岡虔一(サウス)植下五郎(長野) 加藤寿枝

以上 25 名



定刻に鈴木えみさんの司会で2月例会が始まりました。本日はTOFと次期役員選挙の例会です。ビジターに、大阪サウスクラブの松岡メン、なかのし



まクラブの今井メンと大阪長野クラブの植下主査(地域奉仕)をお迎えしました。まずは会長による開会点鐘とご挨拶。「例会に出て来られないメンバーもいますが、サンホーム10周年記念行事や障害者テニス大会で協力したい旨の意思を得ています。また、メンバー増強の方策のひとつとして、ワイズを応援する部隊を構成できないか、検討したいと思っています。」



インフォメーションの時間です。



尾北メン。サンホームの10周年の記念会のスケジュールについての説明あり。

今井メン。なかのしまクラブ10周年記念例会に河内クラブより大勢のご出席、ありがとうございましたと、お礼

のご挨拶がありました。

松岡メン。サンホーム10周年記念行事に関して、河内ワイズの協力へ感謝の言葉をいただきました。

芳澤メン。地域奉仕事業委員長として車椅子清掃についての報告と、会計としての報告。

今期のクラブ会計は、納涼例会や阪和部会による余剰金があって順調に推移しているとのこと。

正野メン。緊急時の連絡手段(電話、メールなど)についての確認。

丸尾副会長。次期阪和部役員と次々期阪和部長に和歌山クラブの三木メンが内定したことについて報告がありました。

新本メンの食前感謝があり、TOFの食事時間です。横田メンにより準備されたパンと飲み物をいただきました。



続いていよいよ次期役員選挙の開始です。定数23名のうち、19名が出席、2名が委任状を提出しましたので選挙は成立です。投票用紙が配られ、次の方々が次期役員に決定しました。



会長：丸尾欽造メン

副会長：山内信三メン

書記：初田稔メン、大谷美佐子メン

会計：芳澤伸之メン、藤井敬子メン

次期役員のご挨拶。丸尾次期会長は「基本を押さえながら、楽しいことを取り入れたい」と抱負を述べられました。

TOFの食事と例会の合間を利用して、出席者全員で使用済み切手を必要な大きさに切り、BF活動に参加しました。ビジターのみなさんにも協力いただきました。ありがとうございます。また、横田ファンド事業主任よりBF献金の使途について報告がありました。



にこにこ語録(2月例会)

テーブ起稿 大谷美佐子



丸尾 伊藤メネットさんが USA の切手でスペシャルオリンピックス、80セントを2枚探してくださいました。ありがとうございます

大谷 今回、にこにこのテーブ起こしをします。



望月 次期の役員の皆様頑張ってください。次期役員がきまりましたが、会長、後の任期も頑張ってください。



正野 毎回 結婚、誕生日祝いのおきに思うのですが、早く復帰したいと思っています。いつも、初田メネットに激励されているのですが、頑張ります。



横田 これほどしんどい例会は久しぶりだと思います。量りましたら8kgでした。10kgにいきそうな勢いです。ありがとうございました

宮本 切手整理は非常に楽しい作業で、今井さんにいろいろ教をこいながら作業をしました。



植下(大阪長野) 切手整理をしながらゆっくりお話ができ楽しい例会ありがとうございました。以前寄せていただいたのもタイムオブファーストのときで、美味しい粕汁をいただきました。今日もモチモチの美味しいパンをいただきありがとうございました。

伊藤 ロシアから美女が来ますので温かく迎えてください。特に独身の方は大事にしてください印象を強くしてください。



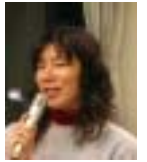
新本 なかのしまクラブの10周年に参加し、またマンダレ YMCA 総主事を囲む会に行きました。なかのしまはミャンマーのマンダレを10年間一途に助けられている。ワイズメンズ活動の中でもひととき目立つ存在になったようです。中学の頃のマンダレ作戦が思い出されます。(昔のことはよう覚えてはる)

今井(なかのしま) ミャンマーに縫製品を12人で240kgお届けしてきました。送るには人海作戦しかないとのこと。なかのしまはミャンマー一途に頑張っております。切手の整理を他のクラブに来てしたのは初めてでした。



松岡(サウス) 3月が誕生日なので来月の例会を楽しみにしていましたが他の予定と重なり、どちらにしようかと迷っています。多分他の方への出席となります。来年を楽しみにします。

鈴木主事 今日は初司会で緊張しました。バレンタインは日本では女性から男性にプレゼントしますが、シンガポールでは男性から女性にバラの花を送るのが風習なっています。来年バレンタインデーと例会が重なったら覚えておきますので楽しみに。



望月 次の会長が決まりホッとしています。まだやり残していることが幾つもあります。それだけでもやりたいと思っています。次が大変で西日本区の書記です。皆さんにもご協力よろしくお願い致します。特に初田さんにはご迷惑のかけっぱなしです。

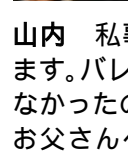
岩坂 ミャンマーの女性はスリムできれいな人が多いです。私が所属している学校で卒業生が中心になってマンダレに物資を送ったり、お手伝いをしています。生地、ボタン、など人海作戦で担いで行かないといけないので大変です。横田さん次期役員の人選ご苦労様でした。初田さんまた大役をいやな顔ひとつせず引き受けていただきありがとうございました。



増石 3人家族なのですが、94歳のばあさんが歩くのが大変になりヘルパーさんに手伝ってもらって診療所に行くようになりました。メネットはC型肝炎になり、今はインターフェロンで治療します。私はのほほんとしております。大阪府交通バスを貰う年になりました。



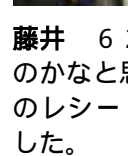
田中 次期の役員さんご苦労様です。今国会で上程されなかった残業ゼロ法案、他のクラブの皆さん残業代0円です。ありがとうございます。



山内 私事ですが3月に息子が結婚します。バレンタインデー当日にはなにもなかったのですが、翌朝息子が彼女からお父さんへのチョコレートやと言ってくれました。朝から甘いのを食べました。



佐古 大阪 YMCA 常議委員の選出委員になっているのですが後1年委員を言われています。何とか次の候補者を選出したいと思っています。



藤井 62円切手が出てきまして、いつのかなと思っていましたら、1992年のレシートも出てきたので眺めています。



芳澤 切手整理をしておりましたら横田さんの名刺が出てきました。いろいろなものが出てくるので楽しいです。父は今年のロビー展に向けて大作を造りかけておりました。乞うご期待ください。

さい。



初田 体が幾つあっても足りないぐらいです。しかし、それで元気ももらっています。頑張ります。

尾北 切手を切っていたら止まらない。必死で切ってもあまり際どく切るとだめなようです。損をしてしまいました。



伊藤メ ロビーに河内ワイズとサンホームの古い写真が張ってありました。感無量です。切手の整理をしながらこの10周年の歩みと河内ワイズ30年の歩みを思い起こしておりました。例会にくると和やかな雰囲気があり若返りのもとでしょうか。

本日のニコニコは21850円でした。
ご協力に感謝します。

第32期 第9回役員会

2007年2月22日(木) 東YMCA
「全ての活動はEMCに続く！」
日本区強調月間 EF・JWF

出席者

望月・丸尾・岩坂・初田・藤井・芳澤・横田・田中・佐古・尾北・正野

3月例会

3月15(木) サンホーム

担当: Cグループ

田中・増石・箕浦・佐古・藤井・初田・宮本・和田林・

ゲストスピーカー

橋崎良治氏 (西日本区Yサ・ユース事業主任)
「若者たちの参画を求めるために」

例会役割分担

司 会 初田 稔君 聖句朗読 宮本桂子君
食事手配 田中惟介君 食膳感謝 佐古至弘君
ニコニコ 藤井敬子君・岩坂正雄君
受 付 佐古至弘君

4月号ブリテン原稿

こーひーぶれいく 増石 広之 君
役員会報告 岩坂 正雄 君
例会報告 田中 惟介 君
Yニュース 鈴木 えみ 君
サンホームニュース 尾北 昇 君
メネットコラム(私の独り言) 丸尾初子 さん
にこにこテープ起し 大谷美佐子 君
巻頭言 岩坂 正雄 君

審議事項・連絡事項

3月例会プログラム決定・田中惟介君

謝礼は記念品と交通費

3月17日/18日 次期会長・主査研修会

丸尾次期会長と正野次期主査が出席

ライトハウスの支援について

チャリティーコンサート PRに協力

盲人文化センター建築基金については3月例会のニコニコ献金を寄附する。なお、将来に向けての方針はCS事業として検討する。

3月21日 ヴェクセルクラブ祝会参加者確認

望月・丸尾・初田・田中・横田・芳澤・増石 ほか

ロシアのワイズメン来日について

来日が具体化すれば歓迎する。担当は伊藤君。

一泊研修会について

担当 丸尾・中野・大藪

別紙資料(試案)に基づいて下記の通り決定

日 程 3月31日(土)~4月1日(日)

研修テーマ 3月役員会までに会長宛に資料を添えて提出してもらう

出 欠 3月例会にて確認する

5月メネット例会の進め方

前回と同様のプログラムを企画し、事前PRに力をいれる。担当は正野君。

2月25日(土)サンホーム10周年祝会最終確認

別紙実施要項に従って協力する

らくらく車椅子登山 計画・広報活動

4月22日(日)担当正野君

昨年度の実施記録資料を参考に、3月2日に実行委員会を開き、実施計画を決定し、外部への広報活動を始める。堺・長野クラブの周年行事に参加できるように早めに終えること。

大阪長野・堺 周年記念会の参加について

当日のらくらく登山のために定刻の2時には間に合わないが、終了時間までには参加する。

阪和部車椅子テニス 4/30 について

担当 芳澤君。参加者を募って4月14日までに申込み

部長後期公式訪問

部長に同行できる人は事前に田中部長に連絡すること。予定

3/6 サウス 3/10 奈良 3/14 長野 3/27 泉北

4/12 堺 4/19 和歌山

5/12 紀ノ川 5/17 河内 5/19 サザン 5/28 田辺

増石広之君退会申し出の件

事情を理解し、承認の方向で時期と転会クラブについては初田君が確認する。

その他

3月24日(土) “和み”

3月22日(木) 役員会

3月2日(金) 第2例会 プリテン発送

らくらく登山実行委員会開催

今月のゲストスピーカー

橋崎良治(はしざき りょうじ)氏プロフィール

1952年7月13日出生 血液型 B

姫路クラブ所属

1979年 姫路クラブ入会

1994年 日本区EMC事業主任

1997年 初代西日本区書記

2000年 アジア地域MC事業主任

現在西日本区Yサ・ユース事業主任

趣味 旅行・映画・茶道

サンホーム10周年記念祝会



サンホームの10周年記念例会が2月25日(日)に6階のホールにて行われました。永年の功績を称え、職員9名とボランティア7名の方々が「社会奉仕福祉賞」を贈られました。ボランティアの活動に心から感謝をいたします。続いて、「シャンソンへの誘い」としてシャンソン歌手の岩本節子さんに10曲ほどを熱唱していただきました。時間の都合で予定していた曲目が全て唄えなかったことをお詫びいたします。唄っていた

いた岩本節子さんも不完全燃焼だったのではないのでしょうか。歌の後は、1階でのプラスバンドの演奏です。東大阪市立若江中学校のプラスバンド部の皆さん、約40名が楽しい音楽で周年記念を彩ってくださいました。

立食パーティーは楽しい交わりのひと時です。サンホームの食生活創造室の心のこもった沢山の料理が運び出され、テーブルに華やかに盛り立て皆さんの食欲をそそります。最後は記念写真を撮って閉会です。記念写真も2階からの撮影でした。



シンガポール珍事情 其の9

東大阪 YMCA 鈴木えみ

マレーシア編

マレーシアにはシンガポール滞在中期間中、一番行った国です。お隣の国ですし、シンガポールメトロポリタンYMCAジャパニーズセクションではマレーシアへの国外キャンプが年間3回もしくは4回実施されます。それに加えて下見やキャンプの為の入国カードを貰いに行く為、ショッピング、観光などなど数え切れないほど、マレーシアへは足を運びました。

日本のキャンプとマレーシアでのキャンプの違いは、まずパスポートを持ってキャンプに出かけるかどうかです。集合時に保護者からパスポートとグリーンカード(在星証明書)を預かります。それらは命と同じくらい大事なものですから、それらを無くすと入国できませんから、パスポートを預かっているキャンプ中はとても緊張しながら過ごします。あとは、車中でも子ども達が楽しく過ごすことが出来るように、リーダーが歌を歌ったりゲームをしたりバスプログラムを行います。マレーシアは出来ません。道が悪く且つスピードを出すので大変危険なのです。ですから子ども達は、席に座ってお友達とおしゃべりをするかビデオを見て車中を過ごします。

マレーシアは、錫とゴムと椰子油の生産が盛んな国です。道端は数十キロに渡る広大なゴムや椰子油のプランテーションが広がります。ゴムの木は木が枯れると新しい木を植え替えるので、畑全体が古い高い木がはえているところ、若い木が植えてあるところと高さが違うのでパッチワークのような模様になっています。何十分バスで走っても同じ景色が続きます。景色が変わらないので退屈ですが、土地が広いことを実感します。360度地平線で囲まれている景色は日本でもシンガポールでもなかなか見ることが出来ませんので、初めて見たときは圧倒されました。

そして道がまっすぐなんです。前を見ても後を見ても一直線。それがバスに乗っていても何分も続きます。何kmまっすぐなのかは解りかねますが、とにかくまっすぐ。一度マレーシアで2日間サイクリングをしました。舗装された道路を照りつける太陽の下ずっと走ったのですが、その時、十数km続いたまっすぐな道はまるで砂漠でオアシスを求めるように(体験したことはありませんが、想像力豊かにしてみました)過酷だったことを覚えています。変化がない状況というのは、日本人(人は全てそうでしょうか?それとも鈴木だけの特性でしょうか?)は耐え難いようです。常に新たな刺激を知らぬ間に受けて、そのうえ変化を求めているので、不変であることを楽しむことが苦手なのかなと思いました。

マレーシアはイスラムの国で女の人は肌を見せないようにしています。髪の毛も束ねてかぶりものをすっぽりかぶっていますので見えません。どうやってこの人たちは髪の毛を切るのだろうか?伸ばしっぱなしかな?なんて不思議に思ったのですが、どうやらイスラム女性専門の美容院があるそうです。

イスラム女性は泳ぐか?泳がないか?どっちだと思いますか?肌の露出はご法度ですから水着は着ることはできません・・・さあどうなのでしょう?答えは服を着たまま、泳ぎます。着衣泳です。

所変われば、宗教変われば、日本の価値観では当てはまらないことがたくさんあります。初めて見たときはもっと驚きがあったことだったでしょうが、もう約3年も前の話・・・すっかり記憶が薄れていることに気がつきました。



巣箱の思い出

藤井敬子



写真に何がうつっているかわかりますか?真ん中をよーく見ると・・・鳥の巣箱です。

工作が大好きな娘が自分でデザインし、夫と2人で作ったものです。

この巣箱には、我が家の思い出がいろいろ詰まっています。

「鳥をすぐそばで見たい!」という娘の希望を叶えるために家のベランダに取り付け、鳥が来るのを待っていました。毎日、毎日覗いても全く鳥の姿がなく、しまいには巣箱の存在までもすっかり忘れていました。

しかし、ある日布団を干していたら、1匹のハチが飛んで来て・・・そのままふらふらと巣箱の中に入って行ったのです。私は、「まさか...。」と思いそーっと覗いてみると...中には立派なハチの巣ができていました。ハチ達には悪いのですが、さすがに危険なので処分し、もう鳥が来るのは諦めて押し入れにしまってまた忘れてしまっていました。

そしてこの間、押し入れを掃除していた時に見つけ今は、金剛山にこの写真の様に付けてあります。作ってから10数年...ついに鳥が入るのが期待できそうです。

金剛山に行ったときには、是非巣箱の中をこっそり覗いてみて下さい。

何か新しい出会いがあるかもしれませんよ。

大阪なかのしま 10周年記念会 報告

記録 新本英二



なかのしまクラブ10周年記念祝会は、2月12日11時30分よりJR大阪駅そばのホテルで開催された。女性のクラブで、10周年祝会ということに興味もあったのか、参加者は170名を超えた。大盛況であった。

なかのしまクラブの特徴は、この10年間一貫して遙か遠いミャンマーのマングレーYMCAを支援したことである。このいきさつはチャーターメンバーの山地 和家子さんがマングレーの女性に縫製作業を指導していたことをクラブあげて支援したことである。山地さんはほとんど現地ミャンマーで生活している。記念誌の中で次のように述べている。「10年前、5年前と国の内外はずこしも良くなっていません。

複雑になって、難しくなって、恐くなってきています。ミャンマーはそれ以上です。この国のために経済的援助はもとより、心を砕き、実行して行って下さる多くの皆さまに感謝し、これからも心を響かせ合いながら邁進できますことを、心より祈っております。」過去にも縫製作業に必要な材料を集めてミャンマーに送ろうとしたが、現地の規制で送付できなかった。昨年末クラブあげてこの縫製材料をリュックサックに詰め、手提げバッグに詰めて体で運送する方法をとられた。九代会長藤好 基子さんは「『自分たちの手で、ミャンマーへ運ぶ』という熱い思いを共有できたことは収穫であった。今期も=徹底的に話し合う なかのしま=では、時に厳しい言葉が出たが、共に活動したい！共に喜びを分かち合いたい！との願いがあればこそと確信している。厳しくも豊かな十年であった。」といわれる。十代会長松下 広子さんは、「希望をもって更なる10年に向かって歩みははじめます。これからも私たちを見守り、暖かい励ましと、ご支援を賜りますよう、お願い致します。」と結んでいる。

10年一貫してミャンマーマングレーYMCA支援の業をなした、なかのしまクラブにエールと万歳を唱和したい。



泉北クラブの皆さんへ

伊藤 圭介

楽しい25周年でした。

司会が良かった。遠藤さんは頭を使わず、ご自身の個性を使われた。受けを期待せずに、マイペースで淡々と抑揚もなく、でも何となくユーモラスで、余分な言葉もなく、特に私は司会が余分な言葉を挟むのを気にします。司会が主役の前にはみ出るからです。まるで小津作品の映画を見ているようでした。過剰な演出のないこのような企画が良いと、退屈せず、無駄がなく、時間が過ぎるのを意識させませんでした。また遠藤メネットはこまめに水面下で温もりのある気配りをされておられ、なんとなしにリーダーシップを発揮されていた。

抽象的な崇高なスローガン、スピーチは聞いていると疲れますが、天満宮の寺井種伯宮司様のお話は優秀な学生は優秀でない場合がある、とのご指摘は具体例ででも核心についておられました。このお話はお借りしていつか皆さんに披露させて頂く積もりです。

津軽三味線は初々しい若手の女性で、娯楽性が前にでて親しみが皆さんに受けたに違いありません。やはり、全体のプログラムが気取らないこのような会は参加者の心をキュット掴みますね。

そうです、知恵を絞って崇高な言葉を並べてもメンバーが増えるのではありません。人の心を捉えてこそメンバーが増えるのです。この会にもし、入会予定の方が来られていたら直ぐに入会を決意されたに違いありません。ワイズの気取りがちな雰囲気にならず、さわやかな新風を吹き込んで頂き有難うございました。やはり若い社会長を25周年の主役に、庶民性豊かな小路さんを実行委員長に配役されたマネジメントの結果が参加者の共感をえたのでしょう。会場がよかった。梅が満開で25周年を祝福してくれたのも、女性に梅の天神さんに似合う着物姿で接して頂いたのも、すがすがしい味わいのある会になりました。泉北クラブのみなさんに会ってよかった。

この25周年の私へのメッセージは「楽しいと人が集まる、ワイズは気取りのない平凡が似合う」でした。

海外にホームページを発信させて頂きますが、さぞ、ハワイのIBCの皆さんは出席出来なかったのを歯軋りして残念がるようなホームページになるでしょう。被写体が一貫して、日本文化そのものでしたから。



参加者
望月夫妻・伊藤夫妻・田中夫妻・初田夫妻・横田・芳澤・増石・中野メ 12名



ウエルネス報告です。

東 YMCA 鈴木えみ

第2回オール大阪チャレンジカップ(高学年の部)

2月17・18日は第2回オール大阪チャレンジカップが開催されました。高学年の部は兵庫県淡路市で開催されました。2月でも比較的雨が少なく温暖な気候である淡路島ですが、キャンプ初日は試合開始頃から小雨がぱらつき、徐々に雨と風が強くなり下から冷え込んでくるような寒さとなりました。待っている時間は雨と寒さで震え、お互い体を擦り合っているお友達も居ましたが、試合コートに向かう時には「よし！頑張るぞ！！」気持ちを切り替えて臨むお友達の姿は、大変凛々しく思いました。

コート内でいるんなフェアプレーを見ることが出来ました。怪我をしたお友達に「大丈夫？」と声を掛け審判に知らせるお友達、他のYMCAのお友達に「次の試合頑張れよ！」と声を掛けるお友達があり、YMCAの目指すフェアプレーが実践されているのを感じました。またコート外でも宿舎の方に元気に挨拶する姿が見られました。これからも、一人ひとりのなかで大きくそして豊かにフェアプレーの精神が育まれていくよう、技術向上と併せて、グラウンドでお友達に示していくことそして伝えていくことが私たち指導者の大きな使命だと再確認しました。

このキャンプは、1年間の集大成の大会ではありますが、これがゴールではありません。お友達にとって本当に小さな通過点でしかないはずで、この2日の間にそれぞれが新しい課題を見つけたのではないかと想像します。その新たなチャレンジに、悪天候にも負けず勇ましくコートに向かったあの子の気持ちで、また1歩を踏み出して欲しいと思いました。子ども達が、サッカーを楽しむことができていることを感謝できるお友達にそして心も体も大きく成長することを祈りつつ・・・

SUN HOME NEWS

サンホームでは暖冬の影響か入居者の身体状況は安定しています。しかし、大阪府下ではインフルエンザが例年より遅く流行していますので施設でもうがい・手洗い・部屋の湿度維持など警戒を続けています。

イキイキ健康生活セミナー

今年度最終です。無料ですので是非ご参加ください。

3月17日(土)	成人後見人制度について	弁護士 西村 英一郎 氏
----------	-------------	--------------

東 YMCA クリスマス献金プログラム

3月18日(日)「ふれあいサロン」 10:30~14:00

地域の一人暮らしの高齢者の方々にお集まりいただき、食事やレクリエーションで楽しい一時を過ごしていただきます。今年は五百石自治会の対象者をお招きします。

今回は効果測定(筋力・バランス感覚などの測定)等がありますので地域の方とご一緒に是非体験してみてください。



昨年に司馬遼太郎館で頂いた菜の花が咲きました。今年の花は貧相ですが、来年はもっと大きく咲かせたいと思っています

皆様のお宅ではいかがですか。

菜の花を見て昨年のメネット会を思い出しております。

初田眞佐子



メネットコーナー

第二回 車椅子クリーン隊 報告
(名称・車椅子クリーン・メンテ隊)

記録 地域奉仕事業委員 芳澤伸之

連載NO 28 「私の独り言」

「歳とともに」 増石民子さん

孫が1歳をすぎて元気ですが、大人達は体が弱って世代交代を感じます。

私はC型肝炎でインターフェロンを投薬しなければならないし、母も94歳になり自力での通院が難しくなり、介護ヘルパーのお世話になっています。

主人は仕事のある時は夜遅くに帰宅するので体の事が心配です。昔は健康は当たり前と思っていましたが皆さんも体に気をつけてください。



私のストレス発散はラジオへの投書やメールと孫の相手です。

主人へ忘れ物をしないように……………。

使用済切手をご持参ください

お家で整理をされている、使用済切手を3月例会にご持参ください。

使用済切手の締切日が近づいておりますので、整理をして送りたいと思います。

数量・目方は問いません。現在集まっている分だけで結構です。よろしくお願い致します。

お年玉付年賀切手を有難うございました。

2月例会に年賀切手シートをご持参くださりまして有難うございました。

横田憲子君	16枚
初田 稔君	4枚
新本英二君	2枚
芳澤伸之君	1枚
岩坂正雄君	8枚
合計	31枚

まだ受付ますので何枚でも結構ですからご協力をお願い致します。

当選番号は

下2桁 64 79 です

切手シートに交換してご持参くださいますようお願いいたします。



2月3日(土) 昨年度より始めた特別養護老人ホーム・サンホームのご入居者の車椅子清掃およびメンテナンスを行ないました。館内16台の車椅子を2時間あまりかけてのクリーン作業です。具体的な作業内容は下記の5点で主に清掃がメインです。

- 食べ物のこぼしカスをブラシやヘラで取り除く
- シートの汚れを洗剤で落とす
- 車輪やフレームの汚れやサビを落とす
- タイヤの空気を入れる
- ブレーキの給油・調整をする



一度始めると案外やる事が多く、時間を忘れて集中してしまいます。

始めは汚れている車椅子も、作業を進めるうちに新品のようにピカピカに変わっていく姿を見ると、

自分自身が自然に熱くなっていくのを感じます。

仕事で培った技能を発揮するメンも多く、昨年以上に手際よく、ワイワイ楽しく活動が出来ました。

参加者

佐古・新本・田中・初田夫妻・望月夫妻・横田・芳澤



HAPPY BIRTH DAY

藤井 敬子 1951年3月 2日生
 箕浦 陽子 19XX年3月 7日生
 佐古 至弘 1932年3月16日生
 岩坂 正雄 1932年3月29日生
 増石 広之 1935年3月31日生

**WEDDING ANNIVERSARY**

田中惟介 & 加代子夫妻 3月30日

日本区通年強調目標 Public Relations

魅力あるワイズ活動を、あなたの自信ある言葉とワイズパンフレット等を活用し、外に向かって大いにアピールしましょう。
 荒川恭次 広報事業主任 (名古屋グランパスクラブ)

西日本区強調月間 EF・JWF

ワイズライフから生まれる感謝をワイズ発展のため、勇気を出して捧げましょう。

横田 憲子 ファンド事業主任 (大阪河内クラブ)

3月 - 4月の予定**3月**

3月 2日(金) 第2例会 東YMCA
 3月 10日(土) 第3回主査会 南YMCA
3月15日(木)例会 サンホーム6階
 3月 17日(土)~18日(日)研修会
 会長・主査研修会 OMMビル
 3月 21日(祝)ヴェクセルクラブ10周年
3月22日(木)役員会 東YMCA
 3月 24日(土) なごみ
 3月 31日(土) ~4月1日(日) 1泊研修会

4月

4月 6日(金) 第2例会 東YMCA
 4月 7日(土)~8日(日) 西日本区役員会
 準備役員会 Hクライトン
4月19日(木)例会 サンホーム6階
4月22日(日) 第11回 らくらく登山
 堺・大阪長野クラブ合同周年記念会
4月26日(木)役員会 東YMCA
 4月 28日(土) 第3回 主査会 南YMCA
 4月 28日(土) なごみ
 4月 30日(祝) 障害者テニス大会 舞洲

お知らせ**第11回らくらく車椅子登山**

参加料
無料
車椅子で登山をしよう
参加者募集!!

実施日 4月22日(日)

場所 生駒山らくらく登山道

締切日 4月14日(土)

お問合せ・申込先 東YMCA

電話 06-6787-3232

車椅子を押していただける
ボランティアも募集します。

主催:大阪河内ワイズメンズクラブ・東YMCA

Wind From Kawachi

クラブの最大の行事である次期役員も決まり、ホッとしています。次期役員の皆様には大変ご苦労様ですが、次年度のクラブ運営をよろしくお願い致します。クラブの執行役員は勿論ですが、西日本区のお役目もさせていただきます皆さんはお体に留意して、一年間のご奉仕をお願い致します。(M.H)

第32期クラブ役員

会長:望月 強 副会長:丸尾 欽造 書記:岩坂 正雄・初田 稔 会計:藤井 敬子・芳澤 伸之
 メネット会長:望月 治子 直前会長:横田 憲子 連絡主事:鈴木 えみ

例会場・役員会場 : サンホーム 東大阪市御厨南3-1-18 TEL 06-6787-3733

大阪河内クラブホームページアドレス <http://www.Kisweb.ne.jp/kawachi-ys/>